

報告書

開催日時	平成 27 年 10 月 20 日 (火) 19:00~20:40	
開催場所	五和公民館	
出席議員	(3 班) 飯田、古田、大谷、安達、渡辺	
	班 長	飯田
	司会者	渡辺
	記録者	安達
参加人数	12 名	
主な要望 ・ 提言等	<p>○A氏</p> <p>1、日田のPRについて提案する。 三隈川を中心として、アピールすることが大事であるとする。 三隈川に、大噴水を設置してはどうか？ 屋形船がパツとしない。公募等で斬新なデザインにして、売り出すのもよいのではないか？</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"><ul style="list-style-type: none">・ 貴重なご意見として、持ち帰りたい。・ 水郷日田の資源である水で、日田を売り出すことは大事なことである。・ 補助金により、屋形船の改造にも取り組んでいる。和・洋、新・旧などを取り込んだデザインは大事である。・ 亀山公園、遊歩道、庄手川を整備するプロジェクトや、桜、夕日などの自然を生かしていく方法も大事である。</div>	
	<p>○B氏</p> <p>1、9月4日の市民まちづくり集会に参加したが、賃金が安いという意見が多く出された。自分もUターンしたが、大きく賃金が減少した上に、昇給等もない実態である。</p> <ol style="list-style-type: none">①子育て世代に賃金アップする政策が必要である。②「水」を生かした企業を起こしていき、雇用を生み出す。③中小企業のため、事務職がない。若い女性が働ける環境を作ってもらいたい。④農林業においても、生活できる収入を確保すべきである。⑤一時期、都会で働いて、日田に戻りたいというUターン者に対する支援に取り組んでももらいたい。	

- ・ 経済的な問題がある。行政としても考えていく必要がある。
- ・ 他会場でも、多くの意見が出された。経営側にも厳しい現状があるが、何らかの対策は必要ではないかと考える。大きな課題である。
- ・ 福岡県との給与格差があるため、労働力が移出している実態がある。

○C氏

- 1、財政状況はどうか、破たんすることはないのか？将来に対する不安がある。状況を聞かせてほしい。
- 2、市の財政状況が悪くなった時に、影響を受ける職種の割合は？

○D氏

- 1、新聞でも、経済収支比率が悪化しているという記事を見たが、議会としてはどう取り組んでいるのか？

- ・ 厳しい状況と認識している。市当局は、将来を見据えた財政推計を行い、破綻しないよう、政策に取り組んでいる。
(予算規模、負債、基金、地方交付税の見直し等について説明。)
- ・ 議会としては、決算審査において、経常収支比率、財政の健全化比率等の指標をチェックすることとしている。現在の財政状況は健全であるといえる。人口が減少していく中でも、歳入、歳出についてしっかりとチェックしていく。

○C氏

- 3、人口減が及ぼす影響などを考えていく機会として今回の意見交換会は有意義である。今後も継続してもらいたい。
- 4、福岡領事館や大丸などの取組み状況は？

領事館は廃止して、「大丸」で、アンテナショップの取組を展開し、産直販売・情報発信している状況を説明。

- 5、市民の取組（文化的イベント）について、周知手段がない。市役所などにスペースは設けられないか？ 有料だと広報にも載せられないといわれる。考えてほしい。

○E氏

1、水（地下水）を利用する企業に対して、使用料を取るなど市への還元を求めることはできないのか？大規模な水耕栽培にも取り組んではどうか。

そのような意見はあるが、税として既に納めているということもある。

2、移住、定住の推進のアピールをするときに、地域住民の方に出演してもらうなど、地域の具体的な様子、自然の素晴らしさ、良さがわかるPRビデオを作成して、インターネット等で発信していただきたい。

○F氏

1、様々な取り組みが挙げられているが、一番大事なことは、若者が就職できる企業があるということである。企業誘致に地道に取り組んでいくべきである。

企業誘致の意見が多い。市も取り組んでいるが、なかなか難しい。今ある中小企業をサポート支援していく提案をまとめてみた。

○G氏

1、資料の総合戦略メニューが実現できるのか懸念される。市民との意見交換を踏まえて議会等で検討され、方向性が示されたら、ぜひ市民への周知を行ってほしい。

皆さんの意見も含め、課題等を集約、取りまとめを行い、市当局へ提言していきたい。市民の皆さんへの周知も考えていきたい。